

コープ中山台が「買い物ん行こカー」 無料買物送迎車を運行

コープ中山台は今年から「買い物ん行こカー」を始めます。高齢者が多いまち、坂のまちですから日常の買い物がお困りの方に対し、無料買物送迎車を運行するものです。無料送迎車は自宅玄関前からコープ中山台までの送迎をします。週1回、決められた時間に「買い物ん行こカー」が迎えにきます。乗合方式で他で待つ人も乗せ、コープ中山台まで運行、波浪寿司前で降ろしてくれます。そこで1時間ほどの買い物をした後、自宅まで送ってくれます。対象は65歳以上、1世帯1名です。昨年12月26日、コープ中山台は申し込みがあった方達のテスト運行をしました。参加者は五月台3～6丁目を中心に一部桜台6丁目の方で22名が午前、午後、4回に分けて利用、買い物をされました。

買い物を早く済ませられた人はファミリーセンター内のベンチで待機して迎えの車を待ちます。その方々に感想を聞きました。「重いものを持って歩いて帰らなくてよいから助かる」「夏の暑い日、冬の寒い日、雨の日には助かる」という方が多かったようです。中には「歩いて買い物に行く日、車で送迎してもらえると、それぞれ何をかうか考える。脳トレ訓練になります」。また、「今はまだ、車の運転をしているが、いずれ免許返納をする。その日のために乗せてもらった」という方もいました。

今後、参加者が多くなり便数が多くなると、「利用したい曜日の選択肢が増えるとありがたい」といった要望もありました。今年は1月末に中山台、2月中旬に五月台7丁目(サンハイツ)の自治会も地域の皆さんの利用を検討されています。新たな申し込みはコープこうべくらしの情報センターまで(0120-44-3100)。



テスト運航
(昨年12/26)



「寒い日暑い日、
助かります」
(昨年12/26)

中山台コミュニティのデジタル化(その2) — デジタル化推進委員会 —

コロナ禍をきっかけにまちづくり協議会や自治会レベルでも「Zoom会議」が珍しくなくなってきました。先日にも当コミュニティの福祉活動部が社会福祉協議会のネット環境を借りて、地域内の複数ヶ所をZoomで繋ぐ講演会を実施し、成果をあげています。

こうした流れをうけて、宝塚市では令和4年度限定で、「まちづくり協議会補助金」の対象としてデジタル化促進事業が用意され、中山台コミュニティもデジタル化をすすめるべく補助金申請をし、上限37万円の補助金給付が決定しました。

コミュニティではこの補助金でインターネット回線の開設をはじめ、諸々の準備を進めています。主な導入設備としては、ノートパソコン、ビデオカメラ、無線LAN親機・中継機、WEB会議用スピーカーフォン等々がありますが、円滑な運営をはかるために講師を招きその費用も必要となります。

デジタル環境が整えば、講演会等も自宅や集会所などで参加が可能になります。昨年12月15日には購入した機材一式のテストを実施し、すべてうまく動作することが確認できました。今後は試験運用を行いつつ、どのような活用方法があるかの具体案を示して行ければと考えています。



編集:中山台コミュニティ広報活動部
発行日:2023年(令和5年)1月14日
発行責任者:中山台コミュニティ会長 松下義弘
編集責任者:中山台コミュニティ運営委員長 平原雅明

宝塚市中山台コミュニティセンター
住所:〒665-0877宝塚市中山桜台5-15-2
TEL:0797-89-9605
URL: <http://www.nakayama-comm.jp/>



コロナ禍中 各分野の活動活発に 防災対応、デジタル化など推進へ



中山台コミュニティ
会長 松下義弘

コロナ禍が続く中、中山台地区の昨年の出来事、コミュニティの取組みの報告と今年の課題と思われることについて幾つかを紹介させていただきます。

—地域の安全・安心対応— 当コミュニティは一昨年から地区防災計画改訂に取組み、今期は第三次改訂(案)をまとめ、昨年11月に市役所に提出しました。災害対策委員会が担ってきた防災対応は、これです。さらにきめ細かい対応へ各自治会が中心になり、コミュニティが支援、連携の要となる体制になりました。昨年10月には地域あげた「防災勉強会」を開催しました。

中山台コミュニティセンター周囲の土砂災害警戒区域(急斜面地)対策工事が昨年10月から行われています。今年6月に終わる予定です。

—各活動部の動き— コミュニティの福祉、子ども、環境緑化、地域文化、生涯学習などの活動部は少しずつ活発化しています。昨年秋には五月台中学校吹奏楽部の「ありがとうコンサート」が3年振りに開催されました。続いて、年末恒例の第九で集う地域文化部が「ウインターコンサート」を開催しました。子供関係の催しも増えています。健康推進へ10月には新たな活動組織「スポーツレクリエーション活動部」が発足しました。

—中山台小学校の新設— 昨年4月に中山台小学校が新設されました。学校関係について宝塚市は小学校、中学校一貫校新設を検討しています。中山台地区は、その候補になると考えられます。

—デジタル化— 昨年末にはコミュニティセンターに地域の連携、情報交流を促進するデジタル化に対応した各種の機材を揃えました。

コロナは第8波に入り、厳しい事態は続いています。まだ不安要素はありますが、新年にあたり、様々な分野の活動が、さらに活発になることを念じ、地域の皆で、より住みよい、魅力あるまちづくりを目指していきましょう。今年もよろしくお願い致します。

中山台コミュニティセンターの工事予定と完了のお知らせ (2022年12月26日)

① 土砂災害特別警戒地区(急斜面地)対策の工事は、11月3日よりスタートいたしました。当面は下準備として、作業がスムーズにできるよう樹木・植え込みの伐採、資機材の運搬の為にルート造りが中心となっております。長丁場の工事であり、作業があったりなかったりと南駐車場が使われていない日もありますが、工事完了までは使用不可です。何故なら、石ころ・伐採木が落ちてくる恐れがあるからです。厳守の程お願いします。



② ご利用の皆さまに、大変ご不便とご迷惑をお掛けしておりましたエレベーター設備のリニューアル工事が予定通り完了いたしました。12月6日よりご利用をスタートいたしました。評判の良い声をいただいております。最新式であり緊急時の対応がすべて揃っており万一の場合も、ご利用者にとって安心していただけるように設備されております。内装もあつたか味が、是非ご利用いただけますようお願いいたします。お問い合わせは事務スタッフまでお願いいたします。センター長 畑中康治